

わた なべ てる かず
渡 辺 晃 一

一 津 会

問 津市美杉町下之川地区で、市が進める新最終処分場の進捗状況と今後の計画はどうか

答 実施中の建設地周辺の環境影響評価は平成24年度に完了予定であり、用地取得も既に98%完了している。今後は、平成24年度に実施設計を行い、平成25年度から着工予定である。

●議案質疑●

議案第47号 平成24年度津市介護保険事業特別会計予算

1 歳出 地域支援事業費 地域包括支援センター運営委託費 地域包括支援センター運営事業について

- (1) 地域包括支援センター機能強化はどうか
- (2) 地域包括ネットワークをど

- のように構築していくのか
- (3) 地域包括支援センター各々で地域間格差はどうか
- (4) 地域包括支援センターの認知度をどうあげるのか

議案第44号 平成24年度津市一般会計予算

1 歳出 農林水産業費 農業振興費 農業振興支援事業 有害鳥獣駆除業務委託等について

- (1) 有害鳥獣対策の今年度の取組について
- (2) 来年度の取組は

議案第17号 津市企業立地促進条例の一部の改正について

- 1 具体的な改正内容は
- 2 期待される効果は

▶ 市民生活に不可欠な処分場建設を早急に(新最終処分場のイメージ図)



●一般質問●

1 定員管理の適正化における戸籍住民記録事業、市民課窓口等業務委託について

- (1) 市民課窓口業務委託の内容
- (2) 移行時の教育は

2 新最終処分場について

- (1) 新最終処分場の進捗状況と今後の計画は
- (2) 未買収用地があるなかで建設計画は可能か。又変更はあるのか
- (3) 工事車両等の通行の際地元生活道路への配慮は
- (4) 現地地質調査より地盤状況と施設建設について

わだ か し お
和田甲子雄

日本共産党津市議団

問 防災のまちづくり推進団体は行政と連携・協働する防災主体と位置づけ防災まちづくりを

答 地域の自主防災の機運が非常に高まってきたことを好機と捉え、地域の皆さんとの連携を目的に新たに設置する特命チームにより、行政と地域が一体となり防災まちづくりを進めたい。

●一般質問●

1 防災のまちづくりのために

- (1) 防災のまちづくり推進団体(自主防災)は行政と連携・協働する防災主体と位置づけて
- ア 徹底した情報提供や住民学習を施策として推進し組織づくり等の環境を

▶ 防災のまちづくり促進のため、制度・体制の整備を(津市地域防災計画)



- イ 防災のまちづくりを支援し、促進する制度・体制の整備を
- (2) 被害想定と関連させた被害の減災目標、対策の優先順位、スケジュールや必要な予算を明確にした実行計画策定と検証を
- (3) 備えがあれば被害の軽減ができるとの立場から家具転倒